

事業の概況

代表取締役社長 那須和史

当期は、我社の業種においても人手不足がより深刻になる中でのスタートとなりましたが、関係各位の協力のもとに2年連続で、200万時間を超える稼働率の高い一年となりました。

この大きな要因は、バイオマス発電所の建設工事、大型の解体工事、ごみ焼却設備の基幹改造工事等が当期に完成したものであります。

我社の当期利益は、前期比、増収増益の決算となりました。

第71期は、人手不足の解消が重要な業務となりますが、社員一人ひとりが知恵を出し合い、前期同様に

1. ごみ焼却設備の延命化工事
2. 小、中規模の建設工事（ごみ焼却設備、ボイラ、発電タービン）

の受注を重点目標として、本社、東京支社、事業所が営業活動に力を注ぎ、関係者の皆様に安心して頂ける結果を残せるように最大の努力を行う所存であります。

今後とも、ますますのご理解とご支援を賜ります様、お願い申し上げます。

以上